

学校施設における車いす対応について

涼風の会　吉田　みな子

問　来年度、車いす利用の児童生徒が5名となり、そのうち2名がエレベーター未設置校です。車いす利用の児童生徒がいる学校は優先的にエレベーター設置をすべきと考えますが、見解を伺います。

答　**（教育長）**…学校の公共性からエレベーターは必要と思っており、校舎改築時に検討していくほか、既存校舎の外付けエレベーターの研究をして判断してまいります。

答　**（学校施設再編担当部長）**…教育委員会では校舎増築時に設置する方針としており、これまでに海老名小学校など3校に設置をしてきました。今後、今泉小学校の増築校舎にも設置をする設計になっています。

問　来年度今泉中学校に進学する車いす利用の生徒がいますが、新たに建設する増築棟にはエレベーターがありません。車いす利用の生徒がいることがわかっていながら、設置をしない理由を伺うとともに、エレベーター設置をすべきと考えますが見解を伺います。

答　**（学校施設再編担当部長）**…増築する棟は特別教室棟で、エレベーターは日常生活を送る普通教室がある校舎に必要であると考えていることから設置を見送りました。同校は本校舎の長寿命化を目的にした大規模改修工事の設計を進めており、その中に設置の設計を盛り込んでいます。

問　今後のバリアフリー設備の設置の考えを伺います。

答　**（教育長）**…昇降機利用の研究についても指示をしているところで、今後も子どもたちが学校で教育活動を送る上で支障がないよう配慮を続けていきたいと考えています。

その他の質問

・農業振興対策事業補助金不適切処理の原因究明と今後の改善について
・生活困窮者に寄り添った支援と生活保護を取り巻く貧困ビジネスについて





豪雨災害について　フルインクルーシブ教育について

立憲民主えびな　藤枝　ふみひこ

問　内水氾濫で冠水や浸水が想定されるアンダーパスや地下駐車場といった場所への対応について、どのような対策や認識をされているか伺います。

答　**（まちづくり部次長）**…アンダーパスはポンプでの強制排水や電光掲示板での注意喚起、通行止めを行い、中央公園地下駐車場は内水浸水想定区域内ではありませんが、止水板の更新やマニュアルの作成などに取り組んでいます。

問　フルインクルーシブ教育が着実に進み、学校での取り組みも支援体制が構築されてきている一方で、市民や保護者への周知が不十分だという声も聞きます。市民への理解度をどのように把握されているのか伺います。

答　**（教育部専任参事）**…市民をはじめとする子どもたちに関わる関係者との対話の場や市民学習会において、参加者にアンケートを実施しております。

問　フルインクルーシブ教育に誤解や不安がある中で、取り組みの見える化をさらに強化すべきと考えますが、重点的に伝えるべき情報の分析や方針をお聞かせください。

答　**（教育部専任参事）**…フルインクルーシブ教育を進めるには、まず、子どもに関わる大人の意識を変えていくことが重要であると考えます。子どもは一人一人違う多様な存在で、どの子にも支援が必要という認識を保護者、地域、教職員が共通して持てるよう、丁寧に伝えていくことが重要であると考えます。また、11月に開催予定の県内向けフルインクルーシブ教育シンポジウムでは、各校の報告や具体的な取り組みをまとめた冊子を作成、配布する予定です。現場での実践や成果を市民の皆さまにより身近に感じていただけるよう、取り組みの見える化に努めていきます。





市街化調整区域の建物利用と安全確保、農業振興対策事業補助金について

無会派　さの　るみ

問　市は資材ヤードとしての利用を認識していながら、建物の設置を約5年間把握できていませんでした。1件の違法建築だけの問題ではなく、土地や建物の利用の変化をどう早く捉え、法令順守と安全確保につなげる行政の仕組みの問題です。なぜ約5年間把握できなかったのかを検証し、同様の事案を早期に把握するために何ができるのかを庁内で検討することを求めます。

答　**（市長）**…建物は分かりづらい所にあり、私も何十回とあの場所を通りましたが分かりませんでした。開発許可を所管する県が主導的に対応するとしても、市ができる限り把握していくことは必要だと思います。まちづくり部、航空写真を毎年撮影している部署、あるいは各農業委員、各地域の自治会や市議会議員などそれぞれの意識が必要だと思っており、庁内横断的なチェック体制を確立していきたいと思っています。

問　農業振興のための集出荷車両更新事業について、本当に農業者救済が目的なら、なぜ適法な方法を探さず、最後には日付を書き換え、別の車両写真まで使うことになったのでしょうか。経過を見ると、行政側の遅れや誤りを隠す保身ではなかったのかと疑われても仕方ありません。市は何を根拠に、保身ではなかったと判断したのでしょうか。

答　**（副市長）**…事務の誤りを隠ぺいするためではなく、農業者の方に一斉にお金を払ってあげたかった、平等に扱いたいというのがベースにあり、事前のヒアリングなどで予算が間に合うかなどを全部確認してから書類の手続きを始めたために矛盾が生じ、改ざんなどをしてしまったということを、職員からの聞き取りで確認しています。

